

ARIDA

広報
ありだ

6

June 2015

No. 619

紀の国わかやま国体へ
熱い火をおこせ！



表紙写真：炬火採火式にて

情報ありだ

有田市の人口世帯数
(平成27年5月1日現在)

人口30,032人(前月比-39人)
男14,273人 女15,759人 世帯数11,915戸

土砂災害が発
た箇所以外で
も浸水したり、
このハザード
マップで示し
た箇所以外で
も土砂災害が発
生する場合がありますので、あくまで一
つの想定です。洪水や土砂災害の発生
が予想されるときは、想定外を考え
て避難してください。



有田市洪水ハザードマップを作成しました

4月に各世帯へ配布しましたハザードマップには、大雨によって有田川が氾濫した場合に想定される浸水区域と、土砂災害の恐れのある箇所、緊急避難先などの防災関連施設を示しています。

問 紀州有田商工会議所

TEL 83-47777

商品券有効期間
7月1日(水)～12月31日(木)
販売場所／有田市内の商店等(小
売業・サービス業・大型店・コンビニ
等(予定))

「有田市プレミアム商品券」とは、地
元消費の拡大、地域経済の活性化を
目的とする2,000円分のプレミア
ムを受けた商品券です。有田市内の商
店等で使用可能な10,000円
(500円券×24枚)の商品券を10,000
000円で販売します。

販売数／12,000口(1人3口まで)
販売日時／6月15日(月)～26日(金)
午前10時～午後5時

※火曜日除く
※売り切れ次第販売終了

有田市プレミアム商品券を販売します

お知らせ

Active Arida Topics

有田市の施策やまちの話題など…



伝説の名将を偲ぶ

4月18日(土)～20日(月)宮原神社で「伝説の名将・宮崎定直」展が開催されました。真田幸村に請われ大阪の陣に参戦し、武功を立てた武者、宮崎定直を偲ぶもので、会場には墓所から出土されたかぶなどが展示されました。会場に足を運んだ方は、「このような伝説が残る人物がいたとは知らなかった。まだまだ地元にも知らない宝があるんだな」と語っていました。



お魚とれたよ！

5月4日(月)箕島漁港にて文紀にいやんのおさかな勉強会が行われました。お魚すくいのコーナーでは、鯛・ハマチなどが泳いでいて、タモを使い、親子で一生懸命魚を追っていました。ピチピチとはねるお魚に悪戦苦闘！鯛をすくった子どもは、「お魚、元気いっぱいだった」とうれしそうに話していました。



みかんの花の良~い香り♪

5月10日(日)第14回みかんの花街道ウォークが開催されました。真っ青に晴れ上がった空の下、173名の方が参加しました。

神戸から来られた方は、漂ってくるみかんの花の香りに、「鼻をくすぐられるような、なんともいえない良い香り。みかん畑から離れてもずっと香っているよ」とウォーキングを楽しみながら、うれしそうに話していました。

問 湯浅保健所
TEL 63-14111
生活環境課
(内線229)

光化学オキシダント(スモッグ)
特別監視実施中

期間／5月7日(木)～10月2日(金)
この期間中、光化学オキシダント(スモッグ)が特に発生しやすく、市民の皆さんへ被害が及らないよう監視体制を強化し、注意報等のお知らせをしますので放送等に注意してください。

TEL 23-10251
問 和歌山県有田振興局建設部
二川ダム管理事務所

商品券有効期間
7月1日(水)～12月31日(木)
販売場所／有田市内の商店等(小
売業・サービス業・大型店・コンビニ
等(予定))

問 紀州有田商工会議所

TEL 83-47777

扶養親族の数
所得額
所得制限限度額
扶養親族の数
所得額
所得制限

みかんの花の良~い香り♪

5月10日(日)第14回みかんの花街道ウォークが開催されました。真っ青に晴れ上がった空の下、173名の方が参加しました。

神戸から来られた方は、漂ってくるみかんの花の香りに、「鼻をくすぐられるような、なんともいえない良い香り。みかん畑から離れてもずっと香っているよ」とウォーキングを楽しみながら、うれしそうに話していました。

こども入・マイル 6月生まれ
元気いっぱいのお子さんを紹介します!
8月生まれのお子さん(就学前)を募集しています

氏名、生年月日、住所、電話番号、メッセージ(50字以内)を添えて、お申込みください。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
申込方法／郵便・メール・持込
締切／6月30日(火)
申・問 秘書広報課(内線205)



齋藤未来都ちゃん
(1歳)
元気で思いやりのある子に育ってほしいです。
きょうだい仲良くな。



たかがわかいり 龍川海星ちゃん
(3歳)
いつも元気で元気いっぱいの海星くん☆3歳のお誕生日おめでとう♪強くて優しい思いやりのある男の子に育ってね



にしざきりゆき 西崎俐雄ちゃん
(5歳)
1月に妹が産まれ、面倒もよくみてくれてすっかりお兄ちゃんになりました。仲良くな。

住所 〒649-0392 有田市箕島50 有田市役所 秘書広報課あて Mail hisho@city.arida.lg.jp

広報ありだ 2015.6



舞台裏 ～中将姫大会式～

毎年、5月14日に行われる得生寺の中将姫大会式。恒例行事として親しまれていますが、きらびやかなお渡りの舞台裏をみなさんご存知でしょうか？

今回、お渡りの二十五菩薩の前を歩く、和讃を唱える子どもたちの姿を追いました。



和讃の指導者さんたち
左から

伊藤 美恵子さん
宮井 真由美さん
三木 柚里さん



和讃とは？

一般には、諸仏、菩薩、高僧の徳や行跡を和文の詩形式で讀えたもので、七五調でつくられたものが多い。中将姫和讃は、得生寺に伝わる中将姫の伝説を唱えるものである。和讃を唱える際に、和讃の節回しに合わせ、リンを鳴らす。

←赤い房のついたリン

放課後の練習
お堂に涼やかなリンの音と、子どもたちの唱える和讃が響いています。彼女たちは糸我小学校の5年生と6年生。5月14日の会式に向け、4月から放課後の時間を使い、得生寺で練習を重ねてきました。初めは、和讃の内容を暗記し、何も見ずに唱えられるようになつてくと、和讃に合わせてリンを鳴らす練習をしてきました。長年和讃の練習の指導をしている方々にお話を聞きました。

「どういう思いで指導されていますか？」
「伝統ある儀式を子どもたちにも関心をもつてもらい、未来に引き継いでいくつも möchtenです。」

「指導をしていて感じる」とはありますか？



放課後の練習



子どもたちの和讃が響く中将姫大会式

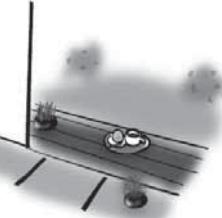
広告

龍谷大学生
持ち込み企画

有田市 縁側発見新聞 No.02

前月号から始まったこのコーナーは、地域の課題解決について研究し、有田市においてフィールドワークなどの活動を行っている龍谷大学の学生のみなさんが取材しました。

“ホッとできる自分の居場所”を“縁側”と名づけ、その魅力を多くの人に伝えるため、学生に記事を書いてもらい、連載しています。今回が第2弾です。



職場である市役所の始まりは朝の八時半。しかし、大中眞人さんの朝は、八時、執務室の一番奥に併んで、毎朝、ありとあらゆる本を読むのである。

始まりは、小学校の頃に買ってもらったシャーロック・ホームズ全巻。もう久しく読んでいないけれど、今でも捨てられないと懐かしむ大中さんは、ここから大中さんの読書人生は始まる。歴史や文化関連の本が特に好きだが、ジャンルを問わず年間100冊もの本を読む。大中さんの次から次へと溢れる魅力的なお話、知識、人柄がこの読書人生を物語っていた。

そんな大中さんはこの春、40年間勤いた職場を定年退職された。

お堂に涼やかなリンの音と、子どもたちの唱える和讃が響いています。彼女たちは糸我小学校の5年生と6年生。5月14日の会式に向け、4月から放課後の時間を使い、得生寺で練習を重ねてきました。初めは、和讃の内容を暗記し、何も見ずに唱えられるようになつてくと、和讃に合わせてリンを鳴らす練習をしてきました。長年和讃の練習の指導をしている方々にお話を聞きました。

「どういう思いで指導されていますか？」
「伝統ある儀式を子どもたちにも関心をもつてもらい、未来に引き継いでいくつも möchtenです。」

「指導をしていて感じる」とはありますか？

実際にお話を聞き、記者を作る中で難しさと責任感を実感したと同時に、市外の目から見た有田市の魅力を少しでも発信できればという想いが強くなりました。お話を聞く中で、有田市が好きなことが伝わってきたので、これからも色々な方のお話から有田市の魅力を引き出していくべきだと思いました。

会式終了後、和讃に参加した糸我小学校6年の伊集院未帆さんは、「糸我の昔から受け継がれてきていました。伝統ある行事に糸我に住む自分も関わることがでよかったです」と話していました。

伝統ある文化はたくさんの人々の協力と努力があって、未来へ受け継がれていました。



この春定年退職した
大中 真人さん
(60)
初島町在住



左から順に
のぐちゅうか・みやたけれい・やのりょうすけ・おしなにちさき
野口裕加・宮田霧・矢野凌祐・押谷千咲

取材を終えて…

有田大橋からのぞむ
有田川河口

より良い有田市をめざして

～好機到来～

待が膨らみます。



太刀宮神社

6月に入り、早くも1年の折り返しとなりました。山々の木々や草花たちは、その緑色がより一層深みを増しています。昨年は和歌山において、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」が登録10周年を迎え、さらに今年は「高野山開創1200年」、「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」と大きな催事が続きます。本市におきましても国体の開催時期にあわせて、高野山開創1200年記念特別展「ありだのみ仏たち」を郷土資料館で開催する準備を進めているところです。

また、熊野への参詣道「紀伊路」の、古くから要衝の地であった「糸我峠」を国の史跡に指定していこうとする動きもあります。これが認められると、「紀伊路」の重要性が増して、いつの日か世界遺産登録へと期

6月に入り、早くも1年の折り返しとなりました。山々の木々や草花たちは、その緑色がより一層深みを増しています。昨年は和歌山において、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」が登録10周年を迎え、さらに今年は「高野山開創1200年」、「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」と大きな催事が続きます。本市におきましても国体の開催時期にあわせて、高野山開創1200年記念特別展「ありだのみ仏たち」を郷土資料館で開催する準備を進めているところです。

また、熊野への参詣道「紀伊路」の、古くから要衝の地であった「糸我峠」を国の史跡に指定していこうとする動きもあります。これが認められると、「紀伊路」の重要性が増して、いつの日か世界遺産登録へと期

6月に入り、早くも1年の折り返しとなりました。山々の木々や草花たちは、その緑色がより一層深みを増しています。昨年は和歌山において、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」が登録10周年を迎え、さらに今年は「高野山開創1200年」、「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」と大きな催事が続きます。本市におきましても国体の開催時期にあわせて、高野山開創1200年記念特別展「ありだのみ仏たち」を郷土資料館で開催する準備を進めているところです。

副市長

成川 満

ボトルウォーター 名称大募集!



有田市の良質な水道水のPR及び災害備蓄用としても活用する予定のボトルウォーターの名称を募集します。

自由な発想のオリジナルの名称をお待ちしています！

○応募方法 ①郵送②FAX③電子メール④持参

必要事項

- ①ボトルウォーターの名称
(漢字・アルファベットにはふりがな)
- ②その名称の説明・コンセプト
- ③住所、氏名、年齢、電話番号
- ※ひとり何点でも応募可能です。

○応募資格／どなたでも応募できます。

○締切／6月15日（月）※郵送当日消印有効

★有田市の良質な水をイメージした名称

★今までのボトルウォーターにないイメージの名称

★思わず買ってみたい・飲んでみたくなる名称

使用できない名称

- ・他のボトルウォーターと類似した名称
- ・公序良俗に反する名称

○審査

- ・審査は有田市が行います。
- ・採用対象となった名称を参考に決定し、必要に応じて修正・補作して使用する場合があります。

○結果発表 市ホームページ及び広報紙等で公表します。

○賞品 採用された方に有田市よりお礼の品を贈呈します。

○その他の詳細については市ホームページをご覧ください。

問 経営企画課（内線322）

FAX:0737-82-1725 Mail:keieiikikaku@city.arida.lg.jp

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。



この広報紙は地球環境保護のために、再生紙と植物油インクを使用しています。